

大会報告書

「青少年のための科学の祭典」魚津大会報告書

- 主催 「おもしろ科学実験 in 富山」実行委員会、公益財団法人富山県文化振興財団新川文化ホール、
公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館
- 共催 富山県理科教育振興会
- 後援 文部科学省、経済産業省、富山県教育委員会、黒部市教育委員会、魚津市教育委員会、滑川市教育
委員会、朝日町教育委員会、入善町教育委員会、立山町教育委員会、上市町教育委員会、舟橋村教
育委員会、富山県高等学校文化連盟自然科学専門部、株式会社北日本新聞社、株式会社新川インフ
ォメーションセンター N I C E T V、一般社団法人電気学会北陸支部、全国科学館連携協議会、
全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教
育学会、日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、
一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、公益社
団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人日本ア
イソトープ協会、公益社団法人日本理科教育振興協会、一般財団法人日本私学教育研究所、公益社
団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、公益社団法人日本
工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会
- 協賛 北陸電力株式会社、富山化学工業株式会社、株式会社ニッポンジーン、東亜薬品株式会社、テイカ
製薬株式会社、日東メディック株式会社、株式会社トヤマエンジニアリング、金剛薬品株式会社、
有限会社ラド
- 会場 新川文化ホール 〒937-0853 富山県魚津市宮津110
- 開催日時 平成28年9月24日（土）10:30～17:00（10:00～ 開会式）
25日（日）10:00～16:00 の2日間
- 来場者数 1,300人
- 出展数 サイエンスショー 2出展、ブース実験、ワークショップ 33出展
- 出展タイトル一覧
- サイエンスショー
 - 1-かがく忍者学園新入生体験授業
 - 2-金と銀の不思議を探る
 - ブース実験、ワークショップ
 - 1-手作りプラネタリウム
 - 2-バランストンボをつくろう
 - 3-葉っぱの色・いろ
 - 4-ゼロ磁場は本当か？
 - 5-描いた絵が電子回路に！？
 - 6-LED テスターとイライラ棒を作ろう
 - 7-叩けば冷える！冷え冷えバッグをつくろう！
 - 8-いつでもあったか！エコカイロをつくろう！
 - 9-ペーパークロマトグラフィーで葉を作ろう
 - 10-科学パズル・クイズに挑戦しよう～残像・錯覚・生物・自然・独楽・他～
 - 11-マイクがスピーカーにスピーカーがマイクに、LED でLED を点ける、磁石振り子発電
 - 12-ブロックパズルII（ペイントミノ+テトロミノ他）
 - 13-草笛 紙笛 ストロー笛・・・ いろいろな笛を作って鳴らしてみよう
 - 14-魔方陣をつくろう
 - 15-脳波を観察してみよう

- 16ー富山湾の蜃気楼を探ろう
- 17ー手軽にできる蜃気楼の実験 ～液体の密度変化で見る屈折～
- 18ー「光の屈折」を説明する実験 ～おもちゃの自動車（チョロ Q）を用いた演示実験～
- 19ー夕焼けが赤いのはどうして？～光の不思議を感じとろう～
- 20ースマホ顕微鏡を作ろう
- 21ー水から作るカラフルビーズ
- 22ームラサキキャベツの色水で科学を体験しよう
- 23ー振動で動く昆虫ロボを作ろう
- 24ータッチセンサを作ろう
- 25ー磁石と砂鉄でお絵かき
- 26ーストーンカードをつくろう
- 27ー見た目そっくり！イモリとヤモリ
- 28ー身近な植物色素で試験紙をつくろう
- 29ーエコマイクを作ろう
- 30ーリングキャッチャーで遊ぼう
- 31ー紙コップカメラで光を調べよう
- 32ー電気を使ってみよう
- 33ー磁石で遊ぼう

製作物 ・実験解説集：B5版／表紙4色・中1色／92ページ／製作部数：400部
 ・チラシ：A4版／表紙4色、裏4色／製作部数：25,000枚

広報活動 ・チラシは、教育委員会を通じ、富山県内新川地域（滑川市、魚津市、黒部市、入善町、朝日町、立山町、上市町、舟橋村）の小中学校に全校生徒分の枚数を、自然科学コースや科学部をもつ高等学校には30部ずつ、県内の博物館などに配布した。
 ・新聞：北日本新聞（9月25日朝刊）

実施内容 富山県内外の理科教員などが、科学の楽しさやおもしろさを体感し、知的好奇心が刺激されるような実験を持ち寄り、参加者に紹介した。